

金魚型タレビンに水を入れる容器の例

2021/04/15 くらりか

今回の浮沈子の実験で金魚型タレビンに水を入れる作業は、水を入れた 200mL の透明プラスチックコップの中にタレビンの腹辺りをつまんで中の空気の半分弱をブクブクと出しておこないます。

容器としては透明であること、水の深さが 7cm 以上あることが必要です。



この条件に合えばどんな容器でもかまいませんが

- ① 写真のような 200~250mL 程度のプラスチックコップ
- ② ミニトマトなどを入れて売っている容器でも良いです
- ③ 兎にかく深さが浅いものや不安定な物はダメです
- ④ 茶碗、どんぶり、鍋もやめときましょう



これは OK



X 深さが足りない



X 不安定

以上